

## 大きな夢をかなえたロータリーを想像して

### <2月号>

#### この号の内容

- 1 大きな夢をかなえたロータリーを想像して
- 2 果たしがいのある責任を会員が担えるように
- 3 ロータリー自動定期寄付の推進を
- 4 活動のインパクトをこの目でみる
- 5 PHS 認証式(入会式)のご案内
- 6 ポール・ハリス・ソサエティ (PHS)
- 7 櫻木英一郎 PDG と落款印
- 8 大津絵の鬼と人間の魂



### <ジョーンズ RI 会長エレクト 2022-23 会長テーマを発表>

[大きな夢をかなえたロータリーを想像して | Rotary International](#)

ウィンザー・ローズランド・ロータリークラブ(カナダ・オンタリオ州)会員であるジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー会長エレクトは、1月20日、次年度の地区ガバナーに向けた講演をオンラインでライブ配信し、2022-23年度の会長テーマ「イマジン ロータリー」を発表しました。ジョーンズ氏は講演の中で、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。

「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」

7月1日に国際ロータリー初の女性会長に就任するジョーンズ氏は、世界中のガバナーエレクトを対象とする年次研修行事である国際協議会に先立って今回の講演を行いました。新型コロナウイルス流行のため、国際協議会は当初の日程から延期され、2月7日～14日にバーチャル形式で行われます。

ジョーンズ氏は、ロータリーの力とつながりを生かした自身の体験を紹介しました。昨年、アフガニスタンからの米軍撤退が進む中、一人の会員から、ある若いアフガニスタン人の平和活動家を国外退避させるために力を貸してほしいと頼まれました。最初はどのようにしてよいかわからなかったものの、「ロータリーの不思議な力(magic of Rotary)」を頼りに、数年前に出会った元ロータリー平和フェローに連絡。1日も経たないうちに、その活動家は退避者リストに加えられ、間もなくヨーロッパ行き飛行機に乗ることができました。

## 【果たしがいのある責任を会員が担えるように】

「会員の積極的な参加を促すために、ロータリーには「適応と改革」が必要だとジョーンズ氏は述べ、例として自身が住む町について語りました。ウィンザー市はかつて、カナダの自動車産業の中心地でしたが、工場の閉鎖により数千人が職を失い、市は改革を迫られました。自動車工場が新しい部品やモデルを開発するのと同じように、同市は改革を実施。その結果、現在は農業関連産業と、医療や宇宙航空の技術をリードする都市となりました。「ロータリーでの私たちの中心的な役割は、各会員の参加を促すための適切な”部品”を見つけること」とジョーンズ氏。「詰まるところ、大切なのは会員にとっての心地よさと配慮です」

積極的な参加こそが会員の維持にとって重要であり、会員がロータリーに何を期待するかを尋ねた上で、果たしがいのある責任を会員に与えることが必要だとジョーンズ氏は述べます。

「ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します」

「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」

### RI 会長エレクト ジェニファー・ジョーンズ

変化を受け入れることは、新しいクラブのモデルを受け入れること、と語るジョーンズ氏は、次年度に革新的なクラブまたは活動分野に基づくクラブを少なくとも二つ設立することを次期ガバナーに求めました。「クラブとロータリーでの体験に満足してもらえるように、会員が積極的に参加できるようにしましょう」

さらに、ローターアクト会員 1 名をロータリー公共イメージコーディネーターとして任命したこと、また、複数のローターアクターを委員会委員と会長代理として起用したことを発表しました。「私たちは、この素晴らしい組織のリーダーとしての役割を委ねられました」とジョーンズ氏。「私たちは今、果敢に、目的意識をもって行動し、リーダーシップを発揮できるかどうかが問われています」

2023 年までにロータリー会員基盤の 30%を女性にするという RI 理事会の目標達成のタイムリミットが迫っていることにも触れ、110 カ国以上で既にこの目標が達成されているものの、まだ先は長い、とジョーンズ氏は言います。また、ローターアクトでは既に会員全体の 50%以上が女性であることを指摘しました。ジョーンズ氏は、ロータリーがインパクトをもたらしている世界各地の活動を訪問する計画を立てています。この訪問では、世界の切迫した課題への取り組みで協力する方法について、各地のリーダーと協議することも予定されています。「ロータリーは、つながりを生かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを構築していく必要がある」とジョーンズ氏。

「ロータリーでは、それをあらゆるレベルで行うことができます」

(Ryan Hyland 記)



## 【ロータリー自動定期寄付の推進を】

日頃の皆さまのリーダーシップとロータリー財団へのご支援に心より御礼申し上げます。ロータリーのリーダーである皆さまは、世界各地で変化をもたらす財団プログラムを実現するために大きな力となることができます。その方法の一つとして、ロータリー財団の[自動定期寄付プログラム](#)の利用を会員に奨励することがあります。

昨年には、ロータリー会員が奉仕プロジェクトを実施して地域社会に変化をもたらすために、ロータリー財団から2,000件以上のグローバル補助金が授与されました。ロータリー定期寄付プログラムでは、寄付がクレジットカードを通じて銀行から自動的に引き落とされるため、送金手続き等が不要であり、簡単かつ安全な方法で財団をご支援いただけます。

ご寄付の頻度は「毎月」「四半期に一度」「毎年」からお選びいただけます。[my.rotary.org/rotary-direct](https://my.rotary.org/rotary-direct) から利用をお申込みいただけるほか、電話でもお申込みいただけます(TEL: 03-5439-5803)。

自動定期寄付では、財団での手続きにかかる時間と管理運営コストを抑えるというメリットもあるほか、定期寄付によるご支援を通じて大きなインパクトをもたらすことができます。昨年度には：

- 22,870人の会員より1,040万米ドルが寄付されました
- 平均寄付額は455ドルでした
- 定期寄付の76%は年次基金(シェア)を支援するものでした
- 定期寄付の17%はポリオプラスを支援するものでした

詳しくは[よくある質問](#)の資料をご参照ください。

ご不明な点がございましたら、本Eメールに返信してお問い合わせいただくか、[年次基金担当職員](#)までご連絡ください。

「世界でよいこと」をするためのご支援に重ねて感謝申し上げます。

心を込めて  
ロータリー財団



## 【年次基金寄付ゼロクラブ0に】

私は第1地域のARRFCに就任すると、当時の池田徳博RRFC(2014-15ガバナー)から始めの仕事として各地区の年次寄付をゼロにする取り組みを推進して欲しいとの要請を受けて始まったように思い返しています。私が就任した2019年は穏やかに推移してまいりましたが、半期が過ぎた2020年の札幌雪祭り後新型コロナウイルスの感染拡大によりロータリーの活動は一変しました。しかし、このような未曾有な状況下でもロータリーは弛まぬ活動を続けて参りました。人々が困っている事を支援し続ける運動だったのです。ポリオプラスの経口ワクチンの投与に培われたシステムを駆使して世界中のロータリアンの「世界でよいことをしよう」の合言葉で素晴らしい成果を残して来ました。この記事を書いている今日世界中で新型コロナウイルスのオミクロン株が猛威を奮っています。大きな都市では蔓延防止法の処置が再交付されます。厳しい経済状況の中ではございますが、何卒各クラブにおかれましては年次寄付に一日も早くご支援を賜りたくお願い申し上げます。最後にもう一段上を目指して、

「Every Rotarian Every Year」を各クラブ会長さんには各クラブ会員にお願いして貰えないものでしょうか。

(羽部記)

## 【活動のインパクトをこの目でみる】

私が所属するアジスアベバ・セントラル・メラ・ロータリークラブは現在、エチオピア南部の村々に 24 の井戸を建設するプロジェクトを実施しています。私たちは、現地で集めた情報やデータを活用して、地域社会のニーズとその解決策を特定しました。

プロジェクトの目標は、村人たちが安全な水にアクセスできるようにし、生活の質を高めることです。近くに安全な水がないために、村人たちは長距離を歩いて水汲みをしなければなりません。しかも、その水は汚染されており、感染症の原因となることが少なくありません。

**ニーズ調査のプロセス** どのロータリープロジェクトも、現地の不足やニーズを調べることから始まります。その方法として多いのは、現地で活動する非政府組織（NGO）、自治体、住民からニーズについて聞くことで



＜サムソン・テスファイエ・ウォルデテンセ さん  
RID-9212 エチオピア直前ガバナー＞

米国のロータリークラブや地元・海外の団体と協力している私たちのプロジェクトでは、地元 NGO から地域社会のニーズについて学んだほか、現地の村人や関係者から話を聞きました。現地で女性や子どもが水汲みのために 3 時間も歩いている現状も目にしました。子どもたちは、水汲みのために、就学や課外活動、家事手伝いの時間が奪われていたのです。村人たちはさらに、安全な水が近くで入手できない問題について話しました。これはエチオピアの多くの村が抱える問題です。また、適切な衛生習慣や知識のない村人が多く、そのために下痢や腸チフスといった水系感染症が多いこと、さらに、近くで医療サービスを受けられないために医療費の高い病院まで遠路を移動しなければならないといったこともわかりました。これらはすべて、現地の問題を把握するために重要な情報です。

**データの収集** データの収集方法として、まず「観察」があります。私たちの場合、例えば、給水所を訪れて、どのように水汲みが行われているかを観察し、住民たちに同行して水汲みにどのくらいの時間がかかっているのかを調べました。水運びを手伝うこともあります。水の入った容器はとても重いのです。もう一つの方法は「インタビュー」です。地域社会に変化をもたらすためにカギを握っているのは誰か、と尋ねると、多くの場合、「水汲みをする女性」という答えが返ってきます。さまざまな視点を知るために、インタビューの相手は慎重に選ぶ必要があります。最も影響力のある人、人びとから好かれている人、管理機関の責任者、地域社会のさまざまなグループの人などです。私たちの場合、国際ロータリーから提供された地域社会調査の資料にある質問を用いました。それで大半の答えを得ることができますが、質問に修正を入れる必要がある場合もあります。

さまざまな協力団体と関係者にも、プロジェクトの計画について伝えるようにしています。例えば、長期的にプロジェクトを継続させる上で、水の分野における経験と知識が豊富な NGO との協力が必要となります。観察と調査も大切ですが、専門家からの助言や情報を欠かすことはできません。私たちのクラブは、これまで実施した水プロジェクトについて、エチオピア国内のほかのロータリークラブにも情報を提供しています。その中には、プロジェクトを成功させる方法を知りたいと、私たちに連絡してきたクラブもあります。

**証拠を集めてインパクトを評価** 私たちは、2 年前にもエチオピアのほかに地域で水プロジェクトを実施しました。プロジェクト完了の数カ月後に現場を訪問すると、井戸は地域社会の人びとによって適切に使われていました。子どもたちは、長距離の水汲みが不要になったために学校を休まなくてよくなったことや、長い列で待たなくてよくなったことを喜んでいました。

さらに、現地の保健関係者の話によると、以前は二日に一度は誰かが病気になっていましたが、今では水を介した感染症で病気になった人の話を聞かなくなったそうです。これが、その地域に私たちがもたらしたインパクトです。私たちは、蛇口から安全な水が出てくるのをこの目で確認し、それを実際に飲みました。インパクトを目にすることで、すべての努力が報われたと感じます。これこそがロータリーの素晴らしさであり、私たちが「世界を変える行動人」である理由です。



## 【PHS 認証式(入会式)のご案内】

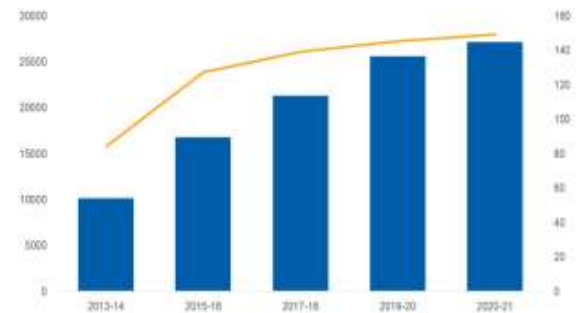
2019年6月に第1地域のRRFCに就任した時から、同時期に就任された中谷研一 E/MGA と話し合い、これからの財団を支える継続的なファンドレイジングは『PHS(ポール・ハリス・ソサエティ)』しかないとの意見の合意を得て開催の機会を窺っていました。しかし、やむなく2回の中止を決断し、愈々最終年度を迎えております。このように難しい時勢ではございますが、オミクロン株が2月末までに収束することを心から期待し、最終的なご案内をさせて頂くことと致しました。つきましては、第1地域 RRFC 便り2月号にて開催のご案内文書を添付させて頂きます。期日までにお申し込みを頂けますようお願いいたします。第6波の収束を願うとともに、多くの会員皆様のご参集を心からお待ち申し上げます。なお、最終的な開催の有無については、3月末のオミクロン株の状況を鑑みて決定させて頂きます。何卒御理解の程お願い申し上げます。(羽部 記)

# ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)



平素より大変お世話になっております。ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)の発展を支え、財団の推進者となっていただいている皆さまに、感謝いたします。

ポール・ハリス・ソサエティには現在、**152 カ国に 28,000 人以上**の会員がいます。今回のご連絡では、ポール・ハリス・ソサエティに最近入会した方々の声、[rotary.org/phs](http://rotary.org/phs) からご入手いただけるリソースをご紹介します。[詳しくはこちら](#)



## PHS 会員数の最新情報

ポール・ハリス・ソサエティのメンバーによるご寄付は、2021 会計年度のロータリー財団年次基金への寄付総額の **18 パーセント** を占めています。ロータリー財団が地元や海外での会員によるプロジェクトや活動を資金面で支えることができるのも、このようなご支援のおかげです。

## PHS 会員基盤の成長

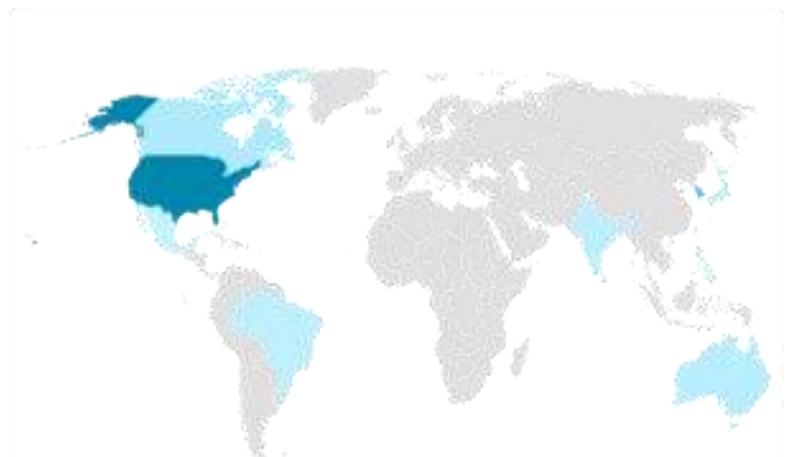
ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)のメンバー数は、2013-14 年度には 10,607 人(84 カ国)でしたが、2021-22 年度には 28,100 人(152 カ国)にまで増えています。ポール・ハリス・ソサエティへの入会を希望される方は [オンライン入会フォーム](#) を利用できます。



## 世界の PHS 会員数

### PHS 会員数の上位国

1. 米国: 14,204
2. 韓国: 4,942
3. インド: 1,165
4. 日本: 1,150
5. カナダ: 1,001
6. フィリピン: 947
7. 台湾: 801
8. オーストラリア: 631
9. ブラジル: 530
10. メキシコ: 301



## 【櫻木英一郎 PDG と落款印】



＜櫻木英一郎 PDG から送られた三印＞

### 落款印について

書画の落款に用いる落款印はハンコ屋さんを作る実用印とは少し違います。実用印は各文字に決まった原稿のデータがあり、それを寄せ集めて印を作ります。そして印面一杯に文字を配置する事が多いです。一方、落款印は雅趣を重んじます。(抜粋)(櫻木英一郎千葉 RC)

今回 2018—2021 年の第 2790 地区の財団委員長をお勤めされた、櫻木英一郎 PDG は多才な方で、落款を作成される作家でもあるわけです。私が基本に適わない落款を使っているのを気に掛けておられたようです。今回正式な3つの落款印のご制作を戴き、私に御送り願いました。そのことを第1地域 RRFC 便りの2月号にご紹介させて貰うことを私自身大変光栄に感じて喜んでおります。皆様今回の「鬼の寒念仏」に新調(櫻木英一郎作)された落款印(下駄印)を押させて戴きました。皆様如何でしょうか。

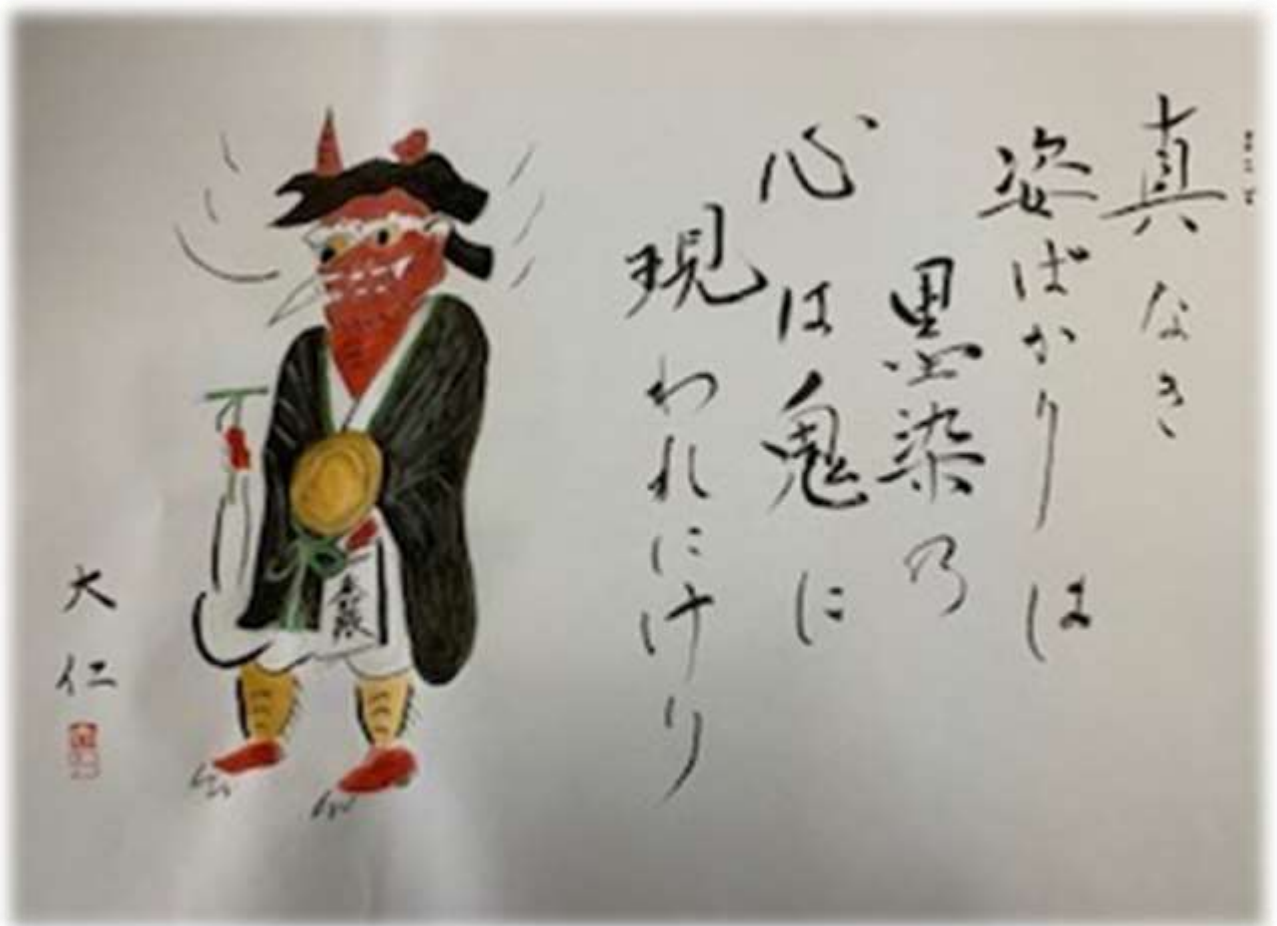
(羽部記)

## 【大津絵の鬼と人間の魂】

昨年の2月号にも大津絵を描きました。今回はこの大津絵について少しお話したいと思います。昔学生時代滋賀県の大津に度々足を運びました。京都に近いこともあり紫式部が源氏物語を書いたお寺が大本山石山寺です。ここで初めて目にしたのが大津絵のあのユーモラスな「鬼の寒念仏」でした。ここには蓮如堂があります。昔比叡山の僧兵による焼き討ちに遭い、宗祖の御木造を背負って近江の金森に難を逃れた。これを大谷本願寺破却と言います。堅田や大津を転々としたとあります。この折に石山寺に難を逃れたと言われていました。

それが今蓮如堂として石山寺にあるのだと当時の教授のお話でした。

今回は手前味噌のお話をお許してください。心にひそむ三匹の鬼、仏教では、私たちの心に中に鬼が住んでいると説かれます。鬼と言うのは、私たちの中の無慈悲な心のことです。青鬼・赤鬼・黒鬼の三匹に例えられます。青鬼は私達の底のない無限の欲の心です。貪欲(とんよく)と呼ばれています。次の赤鬼とは、怒りの心です。赤鬼の赤は、この燃え上がる怒りの炎から来ています。自分の欲求・都合・想いが妨げられた時、人は「こうしたかったのに」「こうして欲しかったのに」という腹立たしい感情が生まれ燃え上がります。それが怒りの根本です。黒鬼とは、怒りが向けられない時に生まれる感情や、妬みや、恨み、嫉みの心です。



相手の幸せや成功を素直に喜ばず相手の幸せを妬む心が出てきます。怒りを向けられないと妬み恨み嫉む事になるのです。人の幸せが妬ましい、人の不幸が嬉しいと思うような醜い心です。

我が宗祖親鸞聖人は、これらの欲、怒り、恨みの心を深く見つめることで、悪性さらにやめがたし、心は蛇蝎のごとくなり、自分自身の心を深く懺悔されているのです。

話は本題に戻りますが、「鬼の寒念仏」の絵には幾つの特徴があります。鬼が墨染めの衣を着けて、首から鉦(かね)を下げて、右手に撞木(しゅもく)を持ち、左手に奉加帳を下げています。奉加帳は勧進に対して寄付を行った人を記す名簿です。背中に唐傘を背負っている鬼が多いが、今回の鬼は持っていません。また大津絵には、道歌が添えられていることが多くあります。今回の鬼の寒念仏には、子規の句ではなく道歌を添えました。『真(まこと)なき 姿ばかりは 墨染めの 心は鬼に 現れにけり』この道歌も良く添えられています。表向きの姿は黒染めの僧侶のようだが、心の中は鬼に現れていますよ！そう言う時世を皮肉混じりに表現しているのでしょうか。しかし、この鬼の角は片方折れています。鬼のようものでも改心して念仏を唱えれば仏になれるのだとも言っているようです。(羽部記)



2022年2月吉日

第1地域（第2・第3地域）会員各位

第1地域 RRFC 羽部大仁  
第1地域 E/MGA 中谷研一

## 【PHS（ポール・ハリス・ソサエティ）認証式のご案内】

拝啓 向春の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

2020年に「ブラックタイパーティー」としてご案内させていただいておりましたが、このたび、「ポール・ハリス・ソサエティ」（以下 PHS）会員の皆様、ご入会を希望される皆様と共に、ロータリー財団へのご支援に感謝を申し上げ、新たに入会された皆様の認証式、懇親会、情報交換会並びにファンレイジングや会員同志の親睦を目的に「PHS 認証式」を開催いたします。第1地域で開催いたしますが、第2・第3地域の皆様のご参加も大歓迎です。初の試みでございますが、皆様お誘い合わせの上、奮ってご出席くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

### —開催要綱—

1. 前夜祭 4月23日（土）18時（17時集合）

場 所 札幌ビール園 （札幌市東区北7条東9丁目2-10 TEL0120-150-550）

2. 認証式 4月24日（日）登録 11時（開宴）

場 所 プレミアホテル-TSUBAKI-札幌

（札幌市豊平区豊平4条1丁目1-1 TEL 011-821-1111）

2. 参加費：お一人 ¥15,000（参加費、飲食代、ポリオ根絶支援金）

※参加費には公益財団法人ロータリー日本財団へのポリオプラス寄付 3,000円が含まれています。

3. 締切日：2022年3月25日（金）必着

4. お申込、参加費：各地区ガバナー事務所を通じてお送りください。

## 宿 泊

プレミアムホテル-TSUBAKI-札幌をご優待価格にてご利用可

1 部屋 1 人使用 1 泊朝食付き 14,300 円（税・サ込）

※尚 1 部屋 2 人使用の場合朝食代 2,300 円の追加で利用できます。（税・サ込）

宿泊のお申し込みはお受けいたしますが、ホテル利用代金は直接ホテルフロントで各自ご精算下さいますようお願い申し上げます。

## 個人情報保護

ご提供頂いた個人情報は、ロータリーのプライバシー方針（<https://my.rotary.org/ja/privacy-policy>）に従い本行事の円滑な進行及び寄付の記録や推進等に使用させていただきます。

## 写真等の利用

本行事または関連行事に出席、参加、または来場することによって、出席者、参加者、来場者は、写真、録音、録画を含むあらゆる方法（以下、「記録物」）で撮影される場合があることをあらかじめ了承したものとみなされます。ロータリーは記録物と個人情報を、ロータリーの推進を目的とし、ウェブサイト、印刷物、電子的な出版物、ソーシャルメディア上で使用します。また、ロータリーはこの情報を歴史的および調査の目的で保存します。出席者、参加者、来場者はロータリーに、これらの記録物ならびに登録者、出席者、来場者の肖像、氏名、発言、声を、推進、マーケティング、教育的目的のために複製、掲示、修正、配布、出版、使用の許可を認める無料および取消不能の権利を与え、国際ロータリーまたはロータリー財団にいかなる負債や賠償責任も負わせないものとします。

## 【問い合わせ先】

第 1 地域 RRFC 羽部大仁      habu@honganji.or.jp

2021年2月吉日

国際ロータリー第1・第2・第3地域  
地区ガバナー事務所御中

## 【PHS (ポール・ハリス・ソサエティ) 認証式 登録申込み、送金取り纏めのお願い】

拝啓 春雪の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度下記の要項で「PHS 認証式」を開催することとなりました。ご多用中のところ誠に恐縮ではございますが、貴地区内参加者の登録申込み、登録料の送金の取りまとめをお願い申し上げます。申込用紙と送金明細書に必要事項をご記入戴き第2510地区ガバナー事務所にご送信下さいませようお願い申し上げます。

第1地域 RRFC 羽部大仁  
第1地域 E/MGA 中谷研一

### 案内対象者

ポール・ハリス・ソサエティ（以下PHS）会員、PHS入会予定、PHS入会に興味のある方

### 送信宛

E-mail: rid2510@pxva.ne.jp FAX: 011-207-2512

### 登録期限

**2022年3月25日（金）【必着】**

※登録料を各地区で取り纏めの上、一括でお振込願います

### 送金

#### 【お振込先】

送金先：北海道信用金庫 こうせい 光星支店（013）普通預金 4338508  
北海道西部ロータリー財団事業 代表 でむらちかこ 出村知佳子

【振込/送金明細書期限】2022年4月8日（金）必着

※振込名義は必ず地区番号のみをご記入下さい 例：2510

※次ページの送金明細書に第2510地区ガバナー事務所までメール又はFAXにてご送信ください

### 登録変更期限

**2022年4月8日（金）**

※4月8日以降のお取消しは、誠に勝手ながらご返金致しかねますので予めご了承ください。



国際ロータリー第2510地区 大日向豊吉ガバナー事務所

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7階  
電話 (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512

E-mail: rid2510@pxva.ne.jp

## PHS 送金明細書

※地区で取りまとめいただき、一括でお振込下さい。

振込/送金明細書期限：2022年4月8日（金）必着  
送信先：国際ロータリー第2510地区ガバナー事務所 宛  
E mail：rid2510@pxva.ne.jp FAX：011-207-2512

第\_\_\_\_\_地区

送金責任者名：\_\_\_\_\_

TEL:\_\_\_\_\_ FAX:\_\_\_\_\_

登録料 ¥15,000 × \_\_\_\_\_名 = 合計 ¥\_\_\_\_\_

2022年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日に上記のとおり送金しました。

### 【お振込先】

ほっかいどうしんようきんこ こうせい  
北海道信用金庫 光星支店（013） 普通預金 4338508  
口座名義：北海道西部ロータリー財団事業 代表 でむらちかこ 出村知佳子

- ※ なお、お振り込みの際は振込名義の頭部分に地区名を記入してください。
- ※ 登録変更につきまして、2022年4月8日(金)までとさせていただきます。  
その後のお取消しは、誠に勝手ながら返金しかねますので予めご了承下さい。



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー第2510地区 大日向豊吉ガバナー事務所  
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7階  
電話 (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512  
E-mail：rid2510@pxva.ne.jp

4月24日(日) プレミアホテル-TSUBAKI-札幌  
**PHS認証式 参加申込書(地区用)**

**登録締切日: 2022年3月25日(水) 必着**

地区番号:  
申込責任者:

- ※1  
①PHSに今年度新規に入会した  
②PHSは既に前年度以前に入会している  
③PHSに入会したい  
④PHS入会に興味がある

	フリガナ 参加者氏名	2021-22年度 役職	所属クラブ名	PHS入会(※1)	ID番号	宿泊(各自当日精算)	
						シングル: ¥14,300	ツイン: ¥16,600
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							

4月24日(日) プレミアホテル-TSUBAKI-札幌  
**PHS認証式 参加申込書(クラブ用)**

送信先: 国際ロータリー各地区ガバナー事務所 宛  
 ※本申込書、参加費は、ご自身のガバナー事務所へ  
 お送りください。

第 \_\_\_\_\_ 地区

\_\_\_\_\_ ロータリークラブ

申込責任者: \_\_\_\_\_

登録料 ¥15,000 × \_\_\_\_\_ 名 = \_\_\_\_\_ 円

	フリガナ 参加者氏名	2021-22年度 役職	所属クラブ名	PHS入会(※1)	ID番号	宿泊(各自当日精算)	
						シングル:¥14,300	ツイン:¥16,600
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							

※1 PHS入会に関して該当する番号をお書き下さい

- ①PHSに今年度新規に入会した ②PHSは既に前年度以前に入会している ③PHSに入会したい ④PHS入会に興味がある